

小森用水路工事(その1) 施工状況

<工事概要>

工期: 令和4年8月1日～令和5年3月24日

施工場所: 千葉県白井市平塚地内

管水路工 $\phi 700$ L= 116.552m、 $\phi 600$ L= 116.563m

地盤改良工 1,629 m^3

工事用道路



<工事用道路> 令和5年10月

工事は営農に支障が出ないように、施工場所周辺の稲刈りが完了した後に開始します。

まずは、工事に使用する重機を配置できるよう、水路に隣接する水田に工事用道路を整備しました。



地盤改良



<地盤改良> 令和5年11月

現場の土質を改善するため、地下4 m程度まで地盤改良を行いました。

地盤改良は、セメントやその他の添加剤を現地で配合するため、施工場所では大掛かりな設備（プラント）を設置しました。

プラント



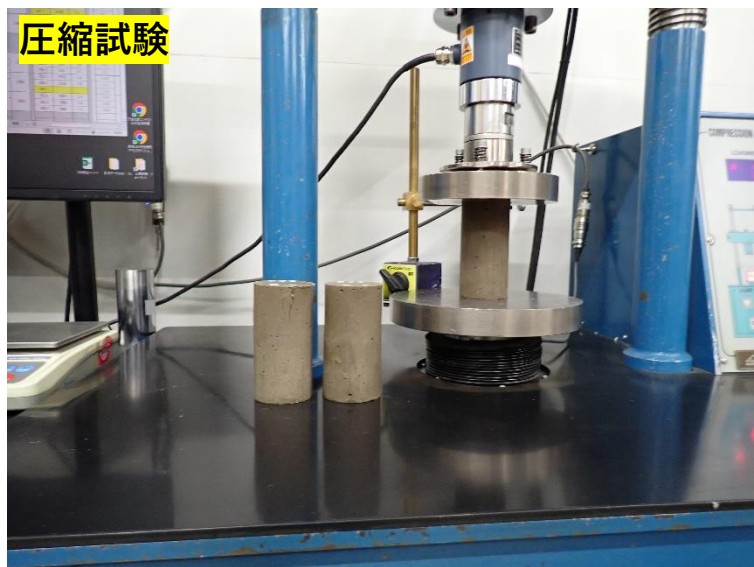
フェノールフタレイン調査



▲地盤改良で使用するセメントはアルカリ性なので、地盤改良がしっかり出来ているかをフェノールフタレインをかけて調査します。
紫色になれば改良されている証拠です。

＜続き＞

圧縮試験



＜圧縮試験＞令和5年11月
地盤改良の強度を一軸圧縮試験（縦方向に押しつぶす）を行い、検査しました。

鋼矢板打設



＜鋼矢板打設＞令和5年11月
地盤改良を施した場所に鋼矢板を地下8mまで打設しました。

掘削



＜掘削＞令和5年12月
鋼矢板打設を施した場所を掘削します。
鋼矢板により、地下水の影響や、のり面の崩落を防ぐことができ、安全に施工出来ます。

< 続き >

管据付け



< 管据付け > 令和5年1月
ダクタイル鋳鉄管を現場に搬入して、掘削した場所に据付けていきます。

埋戻し



< 埋戻し > 令和5年2月
据え付けたダクタイル鋳鉄管を土中に埋めていき、道路を元通りに直していきます。

後片付け



< 後片付け > 令和5年3月
鋼矢板を引き抜き、施工場所を元通りに（従前より美しく）していきます。

< 以上 >